

SB エナジーによる、革新的な天気予報システムを提供する ClimaCell への出資について

ソフトバンクグループ株式会社の子会社で自然エネルギー事業を行う SB エナジー株式会社（エスビーエナジー、本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基、以下「SB エナジー」）は、マイクロウェザーテクノロジー企業の ClimaCell Inc.（クライマセル、本社：米国マサチューセッツ州、CEO & Founder：Shimon Elkabetz、以下「ClimaCell」）への出資契約（以下「本取引」）に合意したことをお知らせします。本取引の完了に伴い、SB エナジーは ClimaCell に 700 万米ドルを出資しました。

ClimaCell は無線通信やコネクテッドカー、衛星、街頭カメラ、IoT 機器、航空機、ドローンなどが発する電波の通信状態から得られるデータと既存の気象観測データを組み合わせ、あらゆる領域に対してオンデマンドで特定地域における高精度のリアルタイム天気予報システムの開発提供を行っています。この天気予報は発展途上国などのインフラに制限がある国や地域などでも利用することが可能です。SB エナジーは本取引を通して、ClimaCell の天気予報システムを、天候とその予測の正確性に大きく左右される自然エネルギー産業に役立てることを目的としています。また、SB エナジーは、自然エネルギーと IoT、モビリティが交差する領域で ClimaCell の天気予報システムを用いることで、新たなビジネス機会を検討します。

SB エナジー株式会社 代表取締役社長の三輪 茂基は、次のように述べています。

「テクノロジーを用いてこれまでにない高精度のリアルタイム天気予報を実現する ClimaCell の革新的技術は、エネルギー事業をはじめとする多くの産業や人々のライフスタイルに大きな恩恵をもたらします。SB エナジーは ClimaCell と共に、エネルギーと AI の融合によって便利で快適な社会の実現に向けて歩んでいけることを大変うれしく思います」

ClimaCell Inc. CEO & Founder の Shimon Elkabetz は、次のように述べています。

「SB エナジーの出資および戦略的パートナーとしての参画をうれしく思います。エネルギー事業者、とりわけ自然エネルギーを取り扱う事業者にとっては、風速や降雨時間などの天気予報データが稼働中の事業の収益性に大きなインパクトを及ぼします。われわれは SB エナジーをパートナーに迎え、エネルギー分野への進出を加速していけることを大変喜ばしく思います」

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。